

# 1 かん電池のはたらき

問題を  
つかもう



モーターを使ったおもちゃを動かして気づいたことや、調べてみたいことを話し合いましょう。



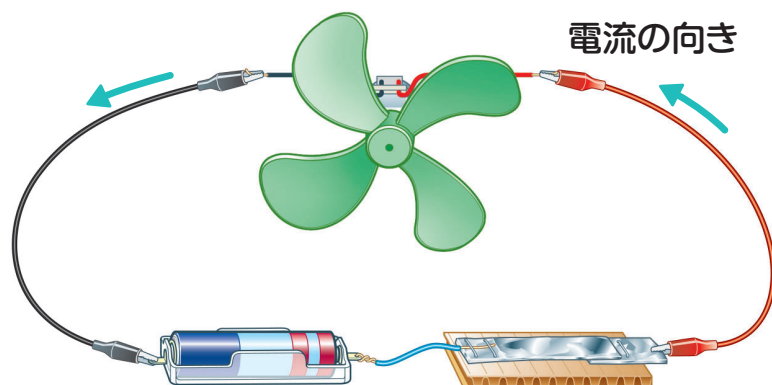
プロペラが回っていても、風がこちらに来ないときがあったよ。



かん電池をつなぐ向きと関係があるんじゃないかな。

かん電池で回路をつくると、  
かん電池の プラスきよく + 極からモーターを  
通って、マイナスきよく - 極へ電気が流れます。

回路を流れる電気の流れを  
でんりゅう 電流 といいます。



## かんいけん流計の使い方



かんいけん流計を使うと、電流の流れる向きや大きさを、調べることができる。

流れる電流の大きさによって、スイッチを切りかえる。

- 1 かんいけん流計を水平なところに置く。
- 2 右の写真のように、どう線をつないで回路をつくり、かんいけん流計の切りかえスイッチを「電磁石てんじしやく (5A)」のほうにする。
- 3 はりのふれる向きが0から左へ動いたときは、電流が左へ流れていて、0から右へ動いたときは、電流が右へ流れていることをしめす。また、はりのふれぐあいで電流の大きさがわかる。



### 注意

かんいけん流計がこわれることがあるので、かん電池だけをつないではいけない。